

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				回収数		
おきなわインターナショナルデイサービス		2026年 3月 30日				利用児童数	20	
						回収数	20	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	16	3	1	0	十分とは言えないが、仕方ないのかなと思う。	利用児童数によって活動を工夫しており、事業所のスペースで安全に楽しめる活動が出来るよう引き続き努めていきます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	20	0	0	0		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	20	0	0	0		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	18	2	0	0	基本清潔だと感じますが、子どもが「トイレの空間が苦手」と言っていたのが気になります。	受け入れ時の児童の様子や体調を丁寧に確認しながら、心地よく過ごせる空間を提供できるよう努めて参ります。トイレの空間の空調や照明の調整なども見直してまいります。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	20	0	0	0		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	20	0	0	0		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	20	0	0	0		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	20	0	0	0		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	19	0	0	1		支援目標に沿った支援を継続的に行なえるよう、職員の共通認識や支援の統一を図るとともに、保護者様へも分かりやすく発信していきよう努めます。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	19	0	0	1	様々なゲーム等を通して体全体を動かしたり手指を使ったりしています。	毎日行われるOIDTime（英語療育）の他にも、運動・リズミッド/STEMActivities/SST/製作等取り入れておりますが、活動内容を保護者様へも知っていただけるよう、さらに積極的に発信してまいります。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	13	2	0	5	長期休みの間や、イベント時に交流は持たれていると思うが、不参加のため左記の解答です。	長期休み期間はよく児童館を利用させていただいており、その中で地域のお子様と自然と関わる機会が生まれることも多々ありますが、今後は積極的に地域の児童クラブさんとも交流ができるよう発信していきたいと考えております。
保 護	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	20	0	0	0		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	20	0	0	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	18	1	0	1	年1回の参観が情報提供の機会にあたると思うが、回数を増やしても良いのでは？と考えます。	ご家族様参加型の研修等の開催はまだ出来ていないため、今後出来ることから少しずつ取り組めるよう、前向きに検討していきたいです。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	20	0	0	0	全ての先生が子どもをよく理解しています。	今後も保護者様や関係機関との連携に努め、共通理解で支援が行えるよう努めて参ります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	17	1	0	2	デイでおちついて過ごしており、個別に話す機会は少ない。個人的にもっとお話出来たらいいなと思いい左記の解答ですが、先生方とお話いつも楽しみにしています。	定期的に行なわれるモニタリング会議以外でも、必要に応じて個別で面談の開催を検討していきます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	19	0	0	1		お子様の日々の様子（事業所/学校/ご家庭）や少しの様子の変化などもこまめに共有し合いながら、保護者とお子様の気持ちに寄り添った支援が行えるよう努めて参ります。

者への説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	17	0	0	3	保護者の交流会で出た「OIDでやってほしいこと」を翌週には実施していた。保護者会は参加したことがありますが、きょうだい支援については不勉強なため「わからない」に解答しました。	今後は多くの保護者様に参加いただけるよう、開催時期を分けて、回数を増やしていき、さまざまなご意見や要望をいただきながら、子どもたちが楽しめる事業所を作り上げていきたいと考えております。また、きょうだい同士の交流できる機会も設けられるよう、事業所でのイベントの開催を検討していきたいです。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	20	0	0	0		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	19	0	0	1	HUGで毎日写真と今日の様子分かりやすく配信されています。	今後も子どもたちの日々の様子や関わりをより分かりやすく写真と一緒に配信していきます。また、今年度から、保護者様との連絡や情報伝達などは連絡ツールを一本化（LINEのみ）したことによってスムーズになりつつあるかと思いますが、引き続きスムーズな連携が取れるよう、保護者様のご意見もと入り入れながら改善に努めて参ります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	19	0	0	1		事業所で活用しているSNSを通して、より分かりやすく発信できるよう努めて参ります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	19	0	0	1		職員間でも個人情報の取り扱いについては最高の注意を払いながら、共通認識を持ちながら留意していきます。
	非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	17	0	0	3	定期的訓練されています。あまり目や耳にした記憶にないため。
24		事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	18	0	0	2	あまり目や耳にした記憶にないため。	前年度の反省点も踏まえて、訓練実施は年間報告やSNSでの発信を取り入れていますが、全体に周知できるよう、さらに分かりやすく発信できる方法を考えて参ります。
25		事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	19	0	0	1	あまり目や耳にした記憶にないため。	安全の確保について全職員が共通の認識を持ち、最悪の場合を考えた安全確保の意識を高めながらリスク管理の強化に努めていきます。
26		事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	20	0	0	0		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	20	0	0	0	小学校よりOIDさんが大好きです。	今後も子どもたちの安心した居場所であり続けられるよう頑張って参ります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	20	0	0	0	先生やお友達に会えるのを楽しみにしています。毎週とても楽しみにしています。いつもありがとうございます。	楽しみを持って通っていただけるよう、さまざまな活動を取り入れながら、たくさん“経験”が積み重ねていける場となるよう努めて参ります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	20	0	0	0	先生がいつも穏やかに丁寧に子どもと向き合い導いているのでとても優しい子へと成長しています。親にも子どもにもとても親身に接していただき安心の場となっています。いつもありがとうございます！	保護者様、子どもたちの気持ちに寄り添いながら、必要な支援を共通理解で行なっていけるよう努めて参ります。ご家族様にも安心していただけるよう、職員一同、丁寧な療育を心がけていきたいと思っております。